

## 令和8年度 第1回 大阪市立井高野中学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立井高野中学校

校園長名 河原 倫生

日時	令和8年5月27日(水) 19時30分～20時50分(1時間20分)	
場所	大阪市立井高野中学校 視聴覚室	
出席者	委員など	岩中 伸晃(委員)、佐向 邦夫(委員)、飯塚 貴史(委員) 水谷 いづみ(委員)、四方 佳子(委員)
	校園	河原 倫生(校長)、円山 賢太(教頭)
	区役所	堀井 清子(係長)
議題	(1)井高野中学校グランドデザイン・マトリクスについて (2)運営に関する計画について (3)校長経営戦略支援予算について (4)その他 (5)質疑応答及び情報交換	
協議要旨	協議の結果	意見の概要
	(1) ○学校教育目標について、マトリクス・グランドデザインを用いて説明し、概ね理解を得た。 (2) ○運営に関する計画の目標及び (3) 取組内容、校長経営戦略支援予算に関して概ね理解を得た。	○運営に関する計画、校長経営戦略支援予算についての意見。 ・PBSについて。大変効果的だと思う。数年前から取り組んできたが、現在、新しく赴任した先生方にノウハウが伝わっているか。必要に応じて、大学教授等による研修の実施を。また、保護者が家庭でPBSに取り組めるとよい。更に、社明運動やPTA研修でPBSの講演を試みるのはどうか。 ・生徒の自己肯定感向上のために、教職員にも「毎日、職場に行くのは楽しいですか？」のアンケートを取ってはどうか。周りの保護者や大人が楽しく働く姿をみせることが大切だと思う。 ・部活動の地域移行について。進んでいない中、教員のモチベーションをどう保つか。やりがいに感じる先生と負担に感じる先生の差が激しい。保護者は学校で部活をみてもらいたいのではないか。地域のなごみへの参加も可能。 ・教育相談機能について。担任の先生以外に相談できるのはよい。重大な相談があった場合の報告についてはどうなっているか。

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習動画コンテンツ配信モデル事業について。保護者が子どもの課題をわかり、一緒に取り組むことやサポートができるとより良い。</li> <li>・保護者への連絡方法について。ミマモルメ配信の方が、プリント配布より保護者の目にふれている。また、Google Classroom でクラスの連絡等を行っているが、保護者も見ることが定着するとよい。</li> <li>・定期テストについて。生徒が取り組んだ成果を自信に繋げるために、0点や1桁の点数にならないようにしてあげてほしい。</li> <li>・サポーター事業内容の変更等から、今年度の元気アップ学習会の曜日が木曜のみとテスト前に変更している。ボランティアを募集していく。</li> <li>・習熟度別授業、授業外の補習でのフォローが充実するとよい。</li> </ul> <p>○その他の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・修学旅行について。新大阪集合は難しいのではないか。バス料金の高騰について。</li> </ul>
協議資料	○井高野中学校 グランドデザイン・マトリクス、運営に関する計画、校長経営戦略支援予算について、学校元気アップ地域本部事業実施要項	
備考	傍聴者[0]名	